

お家の中にお家をつくる断熱リフォーム「ハウス IN ハウス」 2017 年度末までに年間売上高 130 億円の目標を策定 ～戸建断熱リフォーム市場シェア No.1 の実現を目指す～

ハイアス・アンド・カンパニー株式会社（本社：東京都港区、代表：濱村 聖一 以下、ハイアス）は、株式会社アンビエントホームネットワーク（本社：東京都大田区、代表：藤本 修）と事業提携し、戸建断熱リフォームネットワーク「ハウス IN ハウス」を全国に展開しています。この度、2017 年度末までに年間売上高 130 億円の受注を目標として策定しました。

「ハウス IN ハウス」のネットワークは、ハイアスとアンビエントホームネットワークが本部を務め、会員企業とともに全国に展開しています。昨年6月よりフロンティア会員 37 社と共同で事業モデルの確立と営業ノウハウの蓄積を進めており、会員企業にて一定の成果があがった昨年10月より一般会員企業の募集を開始しました。現在では会員企業 69 社にて戸建断熱リフォーム事業を推進しています。

この度、戸建断熱リフォーム市場におけるシェア No. 1 の実現を目指し、2018 年度末までの計画として、2017 年5月～2018 年4月末期間で年間受注件数 2,000 件、年間売上高 130 億円（平均受注単価 650 万円として算出）を目標とし策定しました。これに伴い、受注件数を飛躍的に伸ばしていくため、断熱リフォームの需要が高まる冬季に向けて全国一斉イベントの開催、広告宣伝活動などの施策を積極的に行っていく予定です。

【戸建断熱リフォーム市場におけるシェア No. 1 の実現に向けた施策】

- ・全国一斉にてモデルハウス、ショールームによる体験型イベントの開催
- ・全国一斉リフォーム相談会の開催
- ・会員企業の集客、営業などの成功事例を中心としたベンチマーキング研修会の開催
- ・エンドユーザー向けの新営業ツールの提供
- ・テレビ CM、雑誌広告
- ・ブランドイメージの統一

国は「省エネ住宅ポイント制度」を設け、断熱リフォームなどのエコリフォームの普及と消費者の需要喚起を推し進めています。加えて、少子高齢化が進んでおり、壁を解体すること無く、生活に必要な部分だけに快適な空間をつくる断熱リフォームの需要は、今後さらに高まることが予想されます。

ハイアスでは、事業推進スピードを早めていくために「ハウス IN ハウス」会員企業の募集も引き続き行っていく予定です。